

化学繊維製造業における労働災害発生状況（1999-2022年）

化学繊維製造業 コードNo.010802

化学繊維製造業における事故の型別労働災害発生状況（1999-2022年）

事故の型	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
墜落・転落	3	6	5	3	6	1	5	4	5	2	1	6	2	4	4	3	1	4	3	3	2	2	1	3	79
転倒	8	9	6	4	6	6	5	6	5	6	3	4	3	4	5	5	1	5	6	4	8	1	8	3	121
激突		2	1			3	1	1	1	4	1		1	1	2	1	1	1	2		2	1	1	1	28
飛来・落下	2	4	1	3		2	1	4		2			2	2	1	2	2			1	1	1		1	32
崩壊・倒壊		2		2		1			1					1									1		8
激突	2		2	2	1		1		1	1		1	1	1	1	1	5		1	1			2		24

物との接触			1		2	1		1				3		2	2	1	1				1	15		
感電																						1	1	
爆発			2															1		1			4	
破裂			1																				1	
火災			2							1													3	
交通事故 (道路)													1										1	
交通事故 (その他)						1																	1	
動作の反動無 理な動作	4	7	2	3	3	3	5	3	3	3	4	3	3	7	1	3	1	5	4	3	2	2	4	78

物、建築物、構築物等	8	9	9	6	3	7	4	6	7	6	1	4	1	7	8	6	1	4	7	5	8	2	7	5	131
物質、材料	4	3		6	2	3	4	4	1	2	2	3	1	3		3	4	3	1	1	3	1	1	2	57
荷	2	4	2	5		1	3	2	4	2		2	2	4	5	1	1	2	2	3			1		48
環境等		1			1	1						2			1	2			4		1			1	14
その他	2	4	3		2	1	2	1	1	1				3	2		1		1	3	4	2	3	2	38
合計	50	64	52	55	35	41	39	30	43	38	16	28	22	36	39	29	28	28	39	28	32	18	32	23	845

化学繊維製造業における起因物（中）別労働災害発生状況（1999-2022年）

起因物（中）	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計	
原動機						1																	1		2	
動力伝導機構		2	2	1		1	1		1	2					1	1		1	3	1			1		18	
木材加工用機			1																					1		2

化学設備	2	1		1		1															1	1	7		
溶接装置																									
炉、釜等				1							1			1									1	4	
電気設備																			2					2	
人力機械工具等	1	4	6	4	6	2	1	2	1	2	1	1	1	4	2	1	2		2	3	2	1	5	3	57
用具	2	2		3	5	1	3	4	4	2	1	2	2	1	2	1		3	3			1	1	1	44
その他の装置、設備				3	3	2	1	2	1		2		1	1	1		1	2		1		1			22
仮設物、建築物等	8	9	9	6	3	7	4	6	7	6	1	4	1	7	8	6	1	4	7	5	8	2	7	5	131
危険物、有	2	1		3	1	2	2		1	1		1	1	3		2	3	1	1	1	1		1		28

機、粉 砕機		1			1		2				1				1							6	
ロール 機（印 刷ロー ル機を 除 く。）		9	4		4	8	3	5	2	3	2	6	3	3	3	3	1	3	6	4	3	75	
射出成 型機																							
食品加 工用機 械																							
印刷用 機械		1	2		2															1		6	
産業用 ロボッ ト																				1		1	
その他 の一般 動力機		10	5		13	4	8	8	3	9	6	6	7	6	10	6	7	6	9	4	2	4	133

フト																								
揚貨装置																								
ゴンドラ																								
機械集材装置、運材索道																								
簡易架線集材装置																								
その他の動力クレーン等																								
トラック			2					1	1								2	1	1					8
フォークリフ					1		2	1		4	1		1	1	1	2	3	2	2				1	22

合掌																									
作業 床、歩 み板			1				1	2	1	1			1	2			1	2		1		2		15	
通路			2				2	1	3	2		3		3	1	3		2	4	3	5		5	3	42
建築 物、構 築物			4		1			2		1				3	1	1				1			1		15
その他 の仮設 物、建 築物、 構築物 等			1		1		1								2			1	1		1				8
爆発性 の物等																									
引火性 の物																			1						1
可燃性 のガス																						1			1
有害物							1		1					3			2	1			1				9

立木等															1									1	
水																									
異常環境等																									
高温・低温環境																1		2		1			1	5	
その他の環境等					1						2					1		2						6	
その他の起因物								1	1					1						1	2		2	8	
起因物なし			1		2		2			1				2	2		1		1	1	2	2	1	2	20
分類不能			2																	1				3	
合計	50	64	52	55	35	41	39	30	43	38	16	28	22	36	39	29	28	28	39	28	32	18	32	23	845

化学繊維製造業における年齢別労働災害発生状況（1999-2022年）

者規模	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	計
9人以下	5	6	5	9	4	3	4	5	4	2		1		4	1		3		1	2	1	1	1		62
10人-29人	9	10	9	10	9	6	10	8	6	4		5	4	13	7	5	8	4	7	8	1	1	10	1	155
30人-49人	5	9	7	9	2	4	5	2	8	3	2	3	3	2	4	3	3	3	3		3		2	2	87
50人-99人	6	12	5	5	4	8	1	2	4	5	3	7	5	2	4		3	5	5	1	3	2	3	2	97
100人-299人	11	12	10	15	6	8	7	6	11	15	5	7	6	8	7	15	3	9	11	7	14	10	10	6	219
300人以上	14	15	16	7	10	12	12	7	10	9	6	5	4	7	16	6	8	7	12	10	10	4	6	12	225
合計	50	64	52	55	35	41	39	30	43	38	16	28	22	36	39	29	28	28	39	28	32	18	32	23	845

化学繊維製造業における月別労働災害発生状況（1999-2022年）

北海道									1						1	1						2		5
青森		2																				1		3
岩手	1																							1
宮城																								
秋田																								
山形							1															1		2
福島						1		2			1			1	1			2	2					10
茨城		1					1		1		1			1				1						6
栃木	1	2	3		2		1		2		4				2	2	1	1	1			1		23
群馬		2	1				4		2					1	2						1			13
埼玉		3	1																		1			5
千葉	1		1						1				1	1				2						7
東京	3	2																						5
神奈川	1	3					3	1																8
新潟																		1						1
富山	1	2	1		3		3		7	3		2	2	2	2	1	1	3	1				1	35
石川			1												1		1	2	1			1	1	8

福井		2	3				1	4	1	3	1	3	3	1	1	4	2	2	4	4	1		2	1	43
山梨			1																						1
長野							1																		1
岐阜	1	2	3				4	3	5	2	1	3		4	7	2	5	1	5	3	3	2	4	2	62
静岡	1	2	2					1	2	2		1	1	1		1	1	1	2	2			1	3	24
愛知	6	6	4		7		2	3	2	2	3	1	2	5	3		1	2	1		5	2	1	6	64
三重	1	2	1		3						1										1			1	10
滋賀		3	4		1		1	1	3	5			2	2	4	3		2	2		3		1		37
京都	2	3	1					1	1			1	1	1	2		3	1		3		1	2	1	24
大阪	4	4	1		3		3	1	2	1			3	3	1	2	3	1	4	3	1	1	6	1	48
兵庫	3	3	1		2		1		1	2		3		2	1	2	2	1	1	1	6	3			35
奈良										1													1		2
和歌山			1		2			2	1										1						7
鳥取																									
島根	1		1							1			1		2			1	2	2	1	1	3		16
岡山	5	4	3		2		5	2	4	3	2	2	2	4	5	3	2	2	5	1	4	2	1	3	66
広島	4	1	3		1		2	1		2	3	1	1	2		1	1	4		1				1	29
山口	4	3	6		5		1		3	2		2			1	2			1		2	1	2	1	36

徳島		3						1	1					1	2		2	1					1			12
香川		1									1															2
愛媛	6	4	4		3		5	3	3	3	2	3	2	3	3	3	3	1	4	3	4	2	1	2	67	
高知														1												1
福岡	2	1	4					1	3		1		1	1												14
佐賀		1																								1
長崎																										
熊本																										
大分																										
宮崎	2	2	1		1		1	3		1	1			1									1		1	15
鹿児島																										
沖縄																										
合計	50	64	52	55	35	41	39	30	43	38	16	28	22	36	39	29	28	28	39	28	32	18	32	23	845	

休業4日以上の労働災害（職業性疾病を含む。）を計上。2022年のデータは新型コロナ罹患を含まない。2021年、2020年のデータは新型コロナ罹患を含む。2011年のデータは東日本大震災による労働災害を含む。

出典: <https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/tok/anst00.html> (職場のあんぜんサイト)

https://www.jisha.or.jp/international/topics/202306_01.htmlに戻る。

交通事故（その他）																								
動作の反動無理な動作																								
その他																								
分類不能			1																					1
合計	1	2	2	1	2					1							1		1		1			12

化学繊維製造業における起因物（大）別死亡災害発生状況（1999-2022年）

起因物（大）	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
動力機械	1	1			1					1								1							5
物上げ装置、		1			1																1				3

備																								
仮設 物、建 築物等			1																					1
危険 物、有 害物等																								
材料																								
荷				1																				1
自然環 境等																								
その他 の起因 物																								
起因物 なし																								
分類不 能			1																					1
合計	1	2	2	1	2					1							1		1		1			12

能																								
合計	1	2	2	1	2					1								1		1		1		12

化学繊維製造業における年齢別死亡災害発生状況（1999-2022年）

年齢	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
19歳以下																									
20歳-29歳			1															1							2
30歳-39歳		1			2																				3
40歳-49歳		1																		1					2
50歳-59歳	1			1						1													1		4
60歳以上			1																						1
合計	1	2	2	1	2					1								1		1		1			12

化学繊維製造業における死亡者規模別死亡災害発生状況（1999-2022年）

労働者規模	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	合計
9人以下																									
10人-29人										1															1
30人-49人																									
50人-99人	1			1																1					3
100人-299人		2	1		1													1				1			6
300人以上			1		1																				2
合計	1	2	2	1	2					1								1		1		1			12

化学繊維製造業における月別死亡災害発生状況（1999-2022年）

徳島																							
香川																							
愛媛																		1					1
高知																							
福岡																							
佐賀																							
長崎																							
熊本																							
大分																							
宮崎																							
鹿児島																							
沖縄																							
合計	1	2	2	1	2				1								1		1		1		12

出典: <https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/tok/anst00.html> (職場のあんぜんサイト)

化学繊維製造業における死亡災害事例（1999-2021年）

年	月	発生時	死亡災害事例	起因物 (小)	事故の型	労働者規模
2020	10	10～12	工場内に設置されている硫化機6台を解体するための前段階として、注入配管の切断作業を被災者が電動ノコギリにより行っていた。6台目の切断作業を行っていたところ、当該硫化機が爆発、点検口の蓋が飛び被災者に激突したものの。また、爆発により有毒ガスが発生し、それにより1名が負傷したものの。	化学設備	爆発	100～299
2018	1	6～7	立方体の原綿製品（重量：約250kg）の梱包・仕分け工程において、製品を自動で立てるバーが立ち上がった際に、当該バーによって立ち起こされた製品と立入禁止の安全柵との間に被災者が挟まれたもの。	コンベア	はさまれ 巻き込まれ	50～99
2016	5	12～13	M梱包工場内に設置された自動梱包機の水平結束機部分のエラー対応にあっていた被災者が動いた機械にはさまり死亡した。	その他の一般動力機械	はさまれ 巻き込まれ	100～299
2008	11	16～	被災者は、工業用セロファンロールの梱包作業を行っていた。作業は梱包材で二重に梱包した後、天板を付けて結束するもので、いずれの工程も専用機械で自動で行われる。被災者が自動ラインの途中で停止していたセロファンロールの不具合を直そうとしていた時、突然機械が動き始め、セロファンロールと同ロールをはさむバーとの間に	その他の一般動力	はさまれ 巻き	10～

		17	はさまれて死亡した。	機械	込まれ	29
2003	10	12 ～ 13	不織布製造機のコンベヤの動きに異常がある旨の報告を受けたので、ロールに絡みついた不織布が異常の原因と考えて不織布を除去するためにロールに手を伸ばしたときに、ロールとコンベヤベルトとの間に巻き込まれた。	コンベア	はさまれ 巻き込まれ	100 ～ 299
2003	1	22 ～ 23	ポリエステル長繊維の不織布生産ラインの巻取り工程で、製品ロールの払い出しならびに新たな鉄芯をセットするため、自動モードでリール取り替えを行った後、ロールに巻き付いたテープを取ろうと巻取機の外周に設置してある安全柵から身を乗り出したときに、動作中のアームに頸部をはさまれた。	ロール機 (印刷 ロール機 を除く。)	はさまれ 巻き込まれ	300 ～ 499
2002	11	11 ～ 12	圧縮梱包されたポリエステル綿（質量170kg）を工場から倉庫へフォークリフトで4個ずつ運んで12個を1ブロックとするはい積み作業を行っていて、フォークリフトから降りて次のはい積みの準備をしているときにはい積みしたブロックが崩れてその下敷きになった。	荷姿の物	崩壊・ 倒壊	50 ～ 99
2001	3	20 ～ 21	ポリエステル繊維製造工程において、延伸機の糸切れによる不具合の解消作業で、引張った状態で製造しているポリエステル繊維が機械側に戻らないよう切断した端を持っていた者が突然尻餅をつくような形で倒れ込み、そのまま右肩を下にした状態で高さ32cmの架台上から転落した。	分類不能	分類不能	300 ～ 499
2001	1	22 ～ 23	BOD曝気槽(工場から出る汚水をバクテリアで分解する槽)の巡視で、曝気槽の通路を通行中に槽内へ転落した。	建築物、 構築物	おぼれ	100 ～ 299

2000	7	6 ～ 7	合成皮革の製造工場で、最終の表面加工を行なう工程で加工後の巻き取り用ロールに原反とともに巻き込まれた。	ロール機 (印刷 ロール機 を除 く。)	はさ まれ 巻き 込ま れ	100 ～ 299
2000	2	15 ～ 16	フォークリフトで筒状の巻布(重さ600kg)を運搬中に、巻布の金属芯が通路の右側で2段重ねに積んであったポリプロピレン製の袋(重さ1t)の下部に接触して袋が破れ、ペレットがこぼれたのでフォークリフトを降りて粘着テープで破損箇所をふさごうとしていたときに上段の袋が崩れ落ちその下敷きになった。	フォーク リフト	崩 壊・ 倒壊	100 ～ 299
1999	9	8 ～ 9	石炭運搬用のベルトコンベアの保守点検、給油作業中、ベルトコンベアの中に入って給油作業をしていたのに気付かずコンベアを起動させたためベルトコンベアに巻き込まれた。	その他の 一般動力 機械	はさ まれ 巻き 込ま れ	50 ～ 99

2021年、2020年の事例は新型コロナ罹患を含む。2011年の事例は東日本大震災による労働災害を含まない。

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SIB_FND.html(職場のあんぜんサイト)

https://www.jisha.or.jp/international/topics/202306_01.htmlに戻る。